2024 年度（公社）日本地すべり学会関西支部
「技術研究集会」開催および講演者の募集のお知らせ

2024 年度も関西支部では「技術研究集会」を開催し、若手（リアルタイムで自ら新しい技術、研究に取り組んでいる方と定義）による最先端の技術開発の現場や苦闘を紹介します。つきましては、関西支部管内はもちろんのこと、広く全国から発表者を募集いたします。ハイブリッド開催のため、オンラインでもご発表いただけます。積極的なお申込みをお待ちしております。

技術研究集会開催の概要、および、発表のお申込み要領は下記のとおりです。ご参加のお申込みは、仮プログラムの確定後（5 月中旬ごろ）を予定しております。学会誌の会告あるいは ML 等でもご案内させていただきますが、最新情報や 2022 年度、2023 年度の開催プログラムは関西支部ホームページ（https://japan.landslide-soc.org/branch/kansai/symposium.html）でご確認ください。

＜開催概要＞

- 日時　2024 年 7 月 4 日（木）　10:00 ごろ～17:00 ごろ
  午前「萌芽的技術研究の部」、午後「実践的技術研究の部」（詳細は下記参照）として実施、「実践的技術研究の部」のみ建設系 CPD プログラムに申請予定
- 場所　ドーンセンター（大阪メトロ・京阪天満橋駅より徒歩 7 分）
- 形式　対面（上限 45 名程度）とオンライン（上限 270 名程度）のハイブリッド
- 参加費　対面・オンラインともに無料

※　今年度の「萌芽的技術研究の部」においては、発表者と聴衆の若手の方を中心とした学会活性化についての議論をする時間を取りたいと計画しています。

2024 年度（公社）日本地すべり学会関西支部
「技術研究集会」発表のお申し込み要領

「萌芽的技術研究の部」、「実践的技術研究の部」のどちらの部においても、「話題提供」「技術報告」の両枠で広くご発表いただける方を募集します。募集件数は全て合わせて 6～8 件です（お申込みいただいた方のご希望の枠で変動します）。ご発表を希望されます方は、裏面のフォームに必要事項を記載の上、2024 年 4 月 10 日（水）までに doi.issei.5e@kyoto-u.ac.jp へお送りください（旅費の一部の補助を希望される場合はあわせてご連絡ください（発表される学生の方に限ります））。応募者多数の場合は、ご発表をお断りさせていただく場合がありますので、ご了承ください。

----------お申し込みフォーム----------
お名前（ご所属）:
仮の発表タイトル:
ご希望の枠（希望する枠すべてに〇を付けてください）:
（　）「萌芽的技術研究の部」の「話題提供」（講演 15 分程度＋質疑＋全体討論）
（　）「萌芽的技術研究の部」の「技術報告」（講演 7～10 分＋質疑＋全体討論）
（　）「実践的技術研究の部」の「話題提供」（講演 30 分程度＋質疑＋全体討論）
（　）「実践的技術研究の部」の「技術報告」（講演 15～20 分＋質疑＋全体討論）
参加形態（いずれかを選んでください）:　対面 ・ オンライン ・ どちらでも ・ 未定
ご要望があれば:

※ 「実践的技術研究の部」では PDF の要旨集を作成しています。講演スライドの縮小版（一部でも可）と A4で1枚分の要旨について開催日1週間前までに提出をお願いしています。「萌芽的技術研究の部」では特に必要ありません。

萌芽的技術研究の部:
この部は若手技術者・研究者の成長を目的としたもので、若手が業務や研究で行っている新しい取り組みを気軽に発表し、意見交換することにより、気軽に技術的なコミュニケーションを楽しむことを目的としております。このため、未完成の技術やオフレコのものも歓迎し、気軽に意見を言い合える場とし、次につながる若手の知的好奇心を醸成したいと思います。是非、多くの若手および、若手と前向きなコミュニケーションをされる方の参加を期待しております。特に優秀な発表をおこなった方を、関西支部運営委員による厳正な審査の上、「優秀発表賞」として表彰します。

実践的技術研究の部:
この部では自ら手を動かし業務や技術開発、研究を遂行している方によって実践されている取り組みを紹介していただきます。粗削りな部分や課題はあるものの、ある程度完成に近づいている技術や研究について、さらなる発展も含めた建設的な議論が生まれることを期待しております。